

国際婦人年連絡会 2022年度 第1回セミナー



グローバルヘルスにおける官民連携

～非国家主体の参画が求められる理由～

日時

12月5日(月)

13:30～15:00

(13:15より入室可)

会場

Zoomによるオンライン開催(参加費 無料 80名)

講師：伊藤 聡子さん



(公財)日本国際交流センター(JCIE)執行理事
グローバルファンド日本委員会事務局長

<プロフィール>慶応義塾大学卒、ロンドン大学東洋アフリカ学院(SOAS)修士課程修了。民間企業を経て、1988年日本国際交流センターに入所、2002年よりチーフ・プログラムオフィサー、2012年より現職。世界エイズ・結核・マラリア対策基金を支援するグローバルファンド日本委員会の立上げに関わり、現在事務局長。内閣官房グローバルヘルス戦略有識者タスクフォース構成員。(2021.7-2022.5)
主な著書に『迫りくる東アジアのエイズ危機』等

【セミナー内容】 来年のG7広島サミットにおいては、COVID-19の世界的な拡大を受けて、グローバルヘルスは平和で安定した国際社会の実現に向けた日本の外交力を再構築する上で重要なテーマです。本年5月に取りまとめられたグローバルヘルス戦略の大目標に①パンデミックを含む公衆衛生危機に対するPPR(予防・備え・対応)を強化するグローバルヘルス・アーキテクチャー構築、②人間の安全保障を具現化するため、ポスト・コロナ時代に求められる強靱、公平、かつ持続可能なユニバーサル・ヘルス・カバレッジ(UHC)の達成、が掲げられました。国際社会の強靱性を高めていくためには重要な外交ツールであるODAを市民社会(NGO)と協働してより戦略的に活用する必要があります。

我が国の民間外交の場で、国境やセクターを超えた対話の場の構築や日本政府への提言を通して、国際社会のグローバルヘルスの課題解決に貢献してこられた伊藤聡子さんに、国際保健分野における市民社会の課題や官民連携のあり方等について伺います。

お申し込み方法

12月1日(木) 締切

以下のフォームから事前にお申込みください。

<https://forms.gle/H5z1CBAQynUy1rCn9>

開催日前日までに、Zoom参加者用URLをお送りします。

お問い合わせ：kokusaikaihatsu2iwylg@gmail.com



主催：国際婦人年連絡会

<https://iwylg-jp.com/> Eメール：iwylg-i@nifty.com